

一般針

再使用禁止

【禁忌・禁止】

再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

本品は皮膚に通すために用いる金属製針管及び注射筒と接続する針基から構成されている。

<構造図(代表図)>



- * 1) 針管: ステンレス鋼(ニッケル・クロム含有)
- * 2) 針基: ポリプロピレン

【使用目的又は効果】

本品は、皮下に穿刺し、注射筒等を用いて注射用医薬品の注入、又は液の排出を行う。

【使用方法等】

- 1) シリンジと接続する。
- 2) プロテクタを外し、使用する。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

- 1) 使用の際は、汚染に十分注意すること。
- 2) プロテクタを外す際は、刃先がプロテクタに触れないようにすること。
[刃先が変形し、穿刺性能が低下する場合があります。]
- 3) 薬液容器等のゴム栓に穿刺する際は、針をなるべく刺通面に垂直に刺すとともに、同一箇所を穿刺しないようにすること。
[穿刺箇所がくり抜かれ、針管の詰まりやゴム片等が混入するおそれがある。]
- 4) アンプル等の薬液容器に針先が当たらないように注意すること。
[刃先が変形し、穿刺性能が低下する場合があります。]
- 5) 使用する前に、接続部に緩みがないことを確認すること。また、使用中は定期的に緩み等がないことを確認すること。
[液漏れ等のおそれがある。]
- 6) 接続部に薬液や血液等を付着させないこと。
[接続部の緩み等を生じる可能性がある。]
- 7) 再穿刺が必要な際は、新しい針を使用すること。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

プロテクタをリキャップする必要がある場合には、誤刺に注意すること。

<不具合・有害事象>

手技に伴い、一般的な不具合や有害事象が発生する恐れがある。有害事象が発生した場合は術者の知見に基づき、適切な処置を行うこと。

- 1) 重大な不具合
 - ① 本品破損
 - ② 液漏れ
- 2) 重大な有害事象
 - ① 感染

3) その他の有害事象

- ① アレルギー反応

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

水ぬれ、直射日光、高温多湿を避け保管すること。

<有効期間>

箱に記載している使用期限を参照のこと。(自己認証による)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

<製造販売業者>

株式会社八光
 TEL 026-275-0121

<製造業者>

株式会社八光

販売窓口:

東京都文京区本郷三丁目 42-6
 TEL 03-5804-8500